



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

04.18 NO-04

あい手の考えをききあうポイントは……

「あいことばを大切にする」を合言葉にした、上宇部小のチャレンジ目標には、3つの視点があり、その中のひとつに、「あい手の考え聞き合おう」があります。

これは、なにも子どもたちだけの目標ではなく、教職員や地域の方、保護者の皆さんも含め、上宇部小学校の子どもたちに関わるすべてのみなさんと共有したいと思っているものです。

そこで大切にしたいのが、「あい手の考えを聞き合う」ために、「自分の考えや思いを明確に伝えること」です。

<<< 教員が子どもたちに伝えているある場面（ランドセルを整理する場面） >>>

教室の棚の整理をすすめる中、大切にしているのが、「なぜ整理整頓が必要なのかを明確に伝える」ことです。

【ひと昔前の声掛け……】

×「学校ではものをそろえましょう!!」

×「みんなで生活をするときは、ものをそろえるのが当たり前なんだよ!!」

【現在の声掛け……】

○「棚から紐がでていると、ひっかかってものが落ちて、自分や友だちが悲しくなってしまうことがあるよ。壊れたりしたらもっと悲しいよ。」

○「整理していれると、ものを多くいれることができるし、探しているものをすぐ見つけられるよ。」

○「やっぱり棚がきれいだと、清々しい気持ちになるね。」

このような声掛けを、1年生の時から継続して丁寧におこなうことで、学年が上がるにつれ、教室の棚は、自然とこんな感じになっています。



3年生の教室



4年生の教室